





任務完了の報告書、確かに受け取ったよ。  
おつかれさま。今回も大変だったようね。  
疲れたでしょう？

まだ日は昇っているけど、  
今日はもう切り上げてもらっていいよ。

たまには早上がりするの、も良いものだろう？  
私もちょうどキリの良いところだったんだ。  
しばらくは私の部屋でゆっくりするといい。

普段はイズナに報告書を届けてもらっていたけど、  
君に届けに来てもらうようにしたのは正解だったよ。  
勤務時間中に堂々と君と

三人っきりになれる時間を作れたからね。

なあに、心配することはないさ。

今日の仕事は全部終わらせたんだから、  
少しくらいさぼ…休憩していても大丈夫だよ。

誰かに問われたら次の任務についての  
注意事項を聞いていたとか、  
適当なことを言っておけばいい。




…イズナが不信がるかもしれない…が…  
そうだね、あの子は勤が良いところがあるから  
私と君の間に何かあったのではないかと疑うかもね。  
そうか…この状況は、私が君をイズナから奪い取る  
ということになるのかな。

あの子には申し訳ないことをしてしまっているね。  
私にとって娘のような存在であるイズナの恋人…  
君とこれから性行為をしてしまうんだから。  
…なんだろう…そう思うとドキドキしてしまうね…

で、でもこれは、やらなきゃいけない事なんだ。  
人間である君があやかしの子宮に  
精液を注がれたらどうなるのか  
確認しなくてはならないんだ。

もしも悪影響があるなら大変だろう？  
あの子の身に危険があったら  
あの子の両親に顔向けできないからね。

だから、今から君とする行為は絶対に必要な事なんだ。  
なあに、天井のシミの数を見ていればすぐに終わるさ。  
君は横になって休んでいるといい♡



…おっと、最初にタイツを脱いでおくべきだったね。  
今更脱ぐのも面倒だな…さて、どうしたものか…  
予備はたくさんあるから  
一枚くらいダメにしても大丈夫だろう。  
…どうするかって？  
こうするんだよ…♡





おお♡

おまんこのナカに挿れるのを想像しただけで  
こんなに大きくしてしまったのかい？♡

この大きさでも私のへそくらいまであるけど  
まだ完全に大きくはなっていないのだろう？

限界まで大きくなったら

お腹が押し上げられてしまいそうだよ…♡

JJ+JJ



こんなに大きなおちんちんが私のこころに...  
おまんこの十カに入るのかい...?  
これは是非試さないといけないね...  
イズナの初めてを奪ったおちんちんに  
私の初めても...♡

私の初めてを奪えることを光栄に思いなさい♡  
子宮で精液を受け止めないとけないから  
保護具はいらないね。  
じゃあ、いくよ...  
生のおちんちんを...  
おまんこの入り口にあてがって...♡







キツくてなかなか入らなかつたけど  
ちゃんとして安心したよ  
痛くない...と言ったら嘘になるけど  
思っていたほどではなかつたよ。

女の体は...おまんこは、おちんちんを  
挿れられるようになっているんだね。

ふふっ

君のおちんちんで女にされてしまったよ  
妖狐三人の初めて奪うなんて...  
罪な人間だね、君は

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡

は  
♡♡♡

は  
♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡

♡♡♡  
♡♡♡



どうだい？

イズナと比べてみて…

あの子より私のほうがせたい背丈はあるから

キツくはないだろうけど…

…ねっとり絡みついてくるような感じかい？

おちんちんに膣内のひだひだが

まとわりついているんだね♡

そうかそうか♡

ではこのまま優しく

ムギユムギユし続けてあげよう♡

♡ムギユ♡

♡むぎゅ♡  
♡むぎゅ♡





おまんこがおちんちんに馴染んできたみたいだよ  
痛みは無くなったよ  
君が動かずにじっとしていてくれたお陰かな？  
動きたくて仕方なかっただろうに…  
優しいね、君は  
そんな優しい君に感謝を伝えなくちゃ  
いけないね  
言葉なんかじゃ伝わらないだろうから…  
おちんちんに伝えてあげるね…





おまんこがユって締めながら...  
腰を上下に動かして...  
ぽんぽん...ぽんぽんっと...  
んあっ♡ すっ♡ すごいっ♡  
おまんこのナカ...  
おちんちんで抉られてるみたい...♡  
子宮にゴツンゴツンあたって...苦しい...のに...  
なんでっ...これ...すごいっ...気持ちいい...っ♡  
子宮の入り口...叩かれると...っ  
お腹の奥...痛いちゃう...♡

おまんこ♡  
おちんちん♡





やだっ…初めてなのに…  
なんでこんなに気持ちいいの…♡  
私…こんなにえっちな妹狐だったの…♡  
んあぁっ♡ おっ♡ おちんちんっ♡  
ビクビクしてきたぁっ♡  
でるの？♡ 精液でちゃうの？♡  
私の子宮の中にどびゅどびゅでちゃうの？♡  
仕方ないなぁ♡  
いいよ♡ 我慢しないで膣内射精  
思いっきりしていいよ♡  
ほら♡ びゅっ♡ びゅー♡♡









んあっ♡ なっ…何、今の…  
かっ…体がドクンって…  
お腹の奥から…霊力が湧き上がってくるような…  
これは…君の精液から霊力が供給されてる…？  
すっ…すごい♡  
お口で精液飲んだときと比べ物にならない…♡  
子宮で受け止めたほうが…  
とっても…気持ちいい…♡♡







んあっ♡ これ以上はだめっ♡  
子宮に精液注がれたらっ♡  
気持よすぎてっ♡

イっ♡ いっちやう…からっ♡♡

あっ♡ あっ♡ だめ♡ だめだめっ♡  
いくっ♡ イクっ♡  
いっ…くうううう♡♡

あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡  
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡  
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡

あっ♡ あっ♡

あっ♡ あっ♡









膺内射精...しゅごい...♡  
こんなに気持ちいいなんて...♡  
ある程度は想像していたけれど...  
これほど気持ちいいとは...♡  
これは危ない...危険すぎる...♡

は...♡

は...♡

ん...♡

きん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡



…よし、調査は終了だ。  
君の精液はあやかしをダメにしてしまう悪いものだ。  
こんなものをイズナの膣内に注ぐなんて許せない。  
こんなに気持ちいいものを…  
イズナが独り占めなんて許せない♡  
君はイズナの恋人だったが、  
君が私と恋人になれば問題ないだろう♡  
だから…ほら…  
今度は恋人みたいにエッチしようではないか♡  
私も君のことちゃんと好きになるから、  
君も私のことを好きになってくれ♡

♡は♡  
♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡は♡  
♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡



ほおら♡

おちんちは私のおまんこを随分と  
気に入っているようだぞ♡

『おまんこ気持ちいいですよ』って  
ずっと射精しっぱなしだぞ♡

体の相性は抜群みたいだね♡

あとは心だけだ♡

君が私のことを好きになってくれる  
だけでいいんだ♡

そうしたら、私と毎日毎晩生エッチし放題だよ♡





ほらほらあ♡  
好きになっちゃおうよ♡  
私と恋人になっちゃおうよ♡  
いっぱいーっばい気持ちよくしてあげるから♡  
君は膣内射精してくれるだけでいいんだ♡  
こんな都合のいい話は無いだろう♡♡  
ほらっ♡ ほらあ♡  
葛の葉様大好きですって言うだけでいいんだから  
いっちゃんお♡♡  
イっちゃんお♡♡♡♡

ほらっ♡  
いっちゃんお♡♡  
イっちゃんお♡♡







あは♡ よく言えました♡  
えらいえらい♡  
いい子いい子♡♡  
私も君のこと好きだよー♡  
とーっても大好き♡  
これで君と私は恋人に…♡  
君の精液も…心も体もぜんぶ私の物♡♡  
これから毎日生エッチしようね♡  
外に出したら許さないよ♡  
ちゃんと全部膣内に出さなきゃダメなんだからね♡  
ほらほらあ♡ おちんちんもっとなんぞ張って♡  
いっぱいびゅっびゅしなさいよね♡♡





owo  
owo  
owo

owo  
owo  
owo

owo  
owo  
owo

owo  
owo  
owo

owo  
owo





おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

おんおんおんおん  
おんおんおんおん

































































